

全建発第17～170号  
平成17年9月9日

機関管理者 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木 道雄



### 第506回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められております。

このたびの第506回建設技術講習会では、道路行政、港湾行政・漁港行政に係わる動向として、事業評価、環境保全、ローカルルール対応、バリアフリー化、情報化、維持管理、防災対策等に係る施策及び最新技術の情勢に関する情報を得ることを目的としております。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

全建発第16～310号  
平成17年 1月 4日

(各地方協会長) 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 北橋 建治  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成17年度の講習会参加について(お願い)

本会の建設技術講習会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められ、職員研修の果たすべき役割は従来にも増して重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成17年度の建設技術講習会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に携わる方々にとって、業務に直接役立つ講習内容としており、講師には建設行政や建設技術等の各分野において第一線で活躍の方々を迎えています。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木 道雄



## 第506回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成17年11月9日(水)～11月11日(金) 島根県松江市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、道路行政、港湾行政・漁港行政に係わる動向として、事業評価、環境保全、ローカルルール対応、バリアフリー化、情報化、維持管理、防災対策等に係る施策及び最新技術の情勢に関する情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は、島根県(予定)・松江市(予定)の共催、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 9,800円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
正会員(地元〔島根県内〕)..... 3,000円〔 〃 〕  
非会員..... 14,800円〔 〃 〕  
正会員(地元)とは、島根県内に勤務(出先事務所を含む)の正会員  
聴講のみの参加は可能です

現場研修料：..... 7,600円〔うち昼食代1,200円〕  
現場研修のみの参加はできません

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の(写)〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。  
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F  
(社)全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 No. 0311142  
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会  
お振込の際必ず、振込名義の初めに、開催回数の「506」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成17年10月14日(金)必着(お申込みが締切日以降に到着したものは受理できない場合があります。)

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

### 【返金方法】

平成17年10月28日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成17年11月4日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しします。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、(社)全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度(CPDS)」に認定された講習会です。(CPDS登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。)

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

## 第506回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)日程

道路行政、港湾行政・漁港行政に係わる動向として、事業評価、環境保全、ローカルルール対応、バリアフリー化、情報化、維持管理、防災対策等に係る施策及び最新技術の情勢に関する情報を得る。

会場 …… 【合同・道路】鳥根県民会館(中ホール)  
 【港湾・漁港】 ” (大会議室)  
 〒690-0887 鳥根県松江市殿町158 TEL 0852-22-5506

1日目 平成17年11月9日(水)【合同】中ホール (敬称略)			
10:10	あいさつ	鳥根県知事	澄田信義
10:30	”	松江市長	松浦正敬
10:30	社会資本整備の円滑な推進に向けて	鹿島建設(株)土木設計本部設計技術部	吉田正
12:00	～これからの事業説明のあり方～	担当部長兼交通インフラグループ長	
13:00	景観と地域づくり	東海大学短期大学部人間環境学科	東惠子
14:30		教授	
14:40	【特別講演】	鳥根県立博物館 副館長	松本岩雄
15:40	古代出雲を掘る		
15:50	【地域における技術苦労話】	鳥根県隠岐支庁空港建設局	福田公男
16:20	隠岐空港整備事業	建設第一グループ課長	
	～2000m滑走路平成18年7月供用開始予定～		
16:20	【地域事業の紹介】	国土交通省中国地方整備局松江国道事務所	原田信
16:40	宍道湖夕日スポット整備計画	工務課長	
16:40	及び出雲バイパスの工事概要について	国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所	佐藤敦司
17:00	斐伊川・神戸川治水計画の概要	事業対策官	
	～斐伊川放水路事業の紹介～		
2日目 11月10日(木)【道路部門】中ホール (敬称略)			
9:50	成果志向の道路行政マネジメント	国土交通省道路局企画課	前内永敏
10:50		道路事業分析評価室 課長補佐	
11:00	安全で安心できる暮らし	国土交通省道路局地方道・環境課	森若峰存
12:00	～人優先のみちづくり～	道路交通安全対策室 課長補佐	
13:00	更新時代の道路管理	国土交通省道路局国道・防災課	茅野牧夫
14:00		道路保全企画官	
14:10	地球環境と沿道環境・景観の保全	国土交通省道路局地方道・環境課	横田敏幸
15:10		道路環境調査室 企画専門官	
15:10	閉会のあいさつ	鳥根県建設技術協会長	門脇廣
		(鳥根県土木部次長)	
	地域の独自調査		
2日目 11月10日(木)【港湾・漁港部門】大会議室 (敬称略)			
9:50	港湾技術にかかる情勢	国土交通省港湾局環境・技術課	三輪準二
10:50		課長補佐(総括)	
11:00	港湾行政に関する最近の取組みについて	国土交通省港湾局計画課	酒井敦史
12:00		課長補佐	
13:00	最近の海岸行政の動向	国土交通省港湾局海岸・防災課	小澤盛生
14:00		調査係長	
14:10	漁港漁場整備における環境配慮の取組み	水産庁漁港漁場整備部整備課	山本竜太郎
15:10	について	課長補佐	
15:10	閉会のあいさつ	松江市建設技術協会長	中島広
		(松江市建設部土木課長)	
	地域の独自調査		
【現場研修】 3日目 11月11日(金)			

鳥根県立美術館(8:30)出発

宍道湖夕日スポット整備事業(下車説明)

昼食(出雲市内)

出雲空港(15:50)着後解散

国道9号出雲バイパス整備事業(下車説明)

斐伊川神戸川治水事業斐伊川放水路事業(下車説明)

JR松江駅(16:30)着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。  
 講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第506回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 宍道湖夕日スポット整備事業 ..... 松江市袖師町地先

宍道湖東岸の一般国道9号松江市袖師町から嫁島町に至る区間は、宍道湖を背景に嫁ヶ島を望む夕景が大変美しく、写真撮影等を行う観光客・市民の到来が絶えないロケーションポイントです。しかし、現在の歩道は狭いため（最小1.5m程度）来訪者がとどまるスペースとしては十分でなく、歩行者・自転車などの通行にも支障をきたしています。このような現状を踏まえて、道路・河川・公園・都市計画等の関係者からなる「宍道湖夕日スポット整備連絡調整会議」を発足（平成13年8月）するとともに、アンケート調査や市民ワーキングなどによる市民からの意見を積極的に取り入れ、より魅力ある観光スポットを創出するため整備を進めている。



### 2 国道9号出雲バイパス整備事業 ..... 島根県簸川郡斐川町大字富村～出雲市芦渡町

出雲市の中心部を通過する国道9号は、交通量の増加や、都市化の進展により、朝夕を中心とした慢性的な交通渋滞が発生しており、地域経済活動など様々な面で深刻な影響を及ぼしています。

出雲バイパスは、この渋滞解消や交通安全の確保を目的に整備を行っており、平成10年6月以降、部分開通を図っており、交通渋滞の緩和や利用者の利便性向上、さらにはバイパス周辺のまちづくりなどに大きく貢献することが期待されます。



### 3 斐伊川神戸川治水事業斐伊川放水路事業 ..... 出雲市大津町～上塩冶町

出雲河川事務所は、斐伊川・神戸川の治水計画の一環として、斐伊川放水路の建設を進めています。

このうち、斐伊川放水路事業では、出雲市大津町来原付近から、同市上塩冶町半分までの4.1kmの区間を96mの川幅で新たに開削し、神戸川に合流させることとしています。さらに神戸川の川幅を平均で1.5倍（300～370m）に拡幅し、これにより洪水時の斐伊川の水の一部を神戸川へ分流させ、斐伊川下流部や宍道湖の水位の低下を図るとともに、神戸川の治水安全度の向上を図ります。

主な工事は、掘削約1,600万 $m^3$ 、築堤約400 $m^3$ 。橋の架け替え・新設25橋、斐伊川分流部の分流堰の新設、神戸堰の改築、新内藤川水門などの河川構造物を建設することとしています。

また、現場では、発生する土砂の大部分を開削部南側の3つの谷に運び、階段状に盛土し、斜面を緑で覆ったグリーンステップ事業を行っています。



## 第 506 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

**宿泊料金**：宿泊希望者には松江市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。  
**宿泊予約申込**：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。  
**宿泊予約金**：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。  
**送金先**：西鉄旅行(株) 東京営業本部 Tel 03(3272)2411 Fax 03(3272)3169  
 銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座 1015114  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-5-14（都民興業日本橋ビル 6F）  
 お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「506」を付け加えて下さい。  
**問い合わせ先**：西鉄旅行(株) 東京営業本部日本橋支店 Tel 03(3272)2411 Fax 03(3272)3169  
 「全建担当デスク」迄  
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

### 取り消し・返金について

平成 17 年 10 月 28 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 17 年 11 月 4 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成 17 年 11 月 8 日（火）・9 日（水）・10 日（木）（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	松江東急イン	松江市朝日町 590 TEL: 0852-27-0109	シングル	40 名	9,500 円
	松江ニューアーバンホテル別館 展望温泉大浴場付き	松江市西茶町 40-1 TEL: 0852-23-0003		40 名	8,700 円
B	松江シティホテル 朝食サービス、全室天然温泉	松江市末次本町 31 TEL: 0852-25-4100		60 名	6,300 円
宿泊斡旋人数合計				140 名	

宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

朝食不要とすることもできます（松江シティホテル以外）。

なお、松江シティーホテルは、朝食（和定食）が無料サービスとなっています。

### 会場・宿舎案内図



## 第 506 回建設技術講習会の団体航空幹旋便について

航空代金：希望者には団体航空便を下記のとおり幹旋いたします。

航空代金は幹旋のこの便に限り有効となります。この金額による別の便への変更は出来ませんのでご注意ください。

航空便申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

往路又は復路のみの申込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄に A～D を記入願います。

航空運賃は、申込みと同時に金額を西鉄旅行(株)宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方に通知いたします。

定員に達し次第締切とさせていただきます。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 「全建担当デスク」

TEL03(3272)2411 FAX03(3272)3169

### 【往路】11月8日（火）講習会前日の便

記号	搭 乗 区 間		便 名	幹旋席数	片道航空代金
A	東京（羽田） 16:35	出 雲 18:05	JAL1669 （日本航空）	30 席	20,000 円
B	大阪（伊丹） 17:10	出 雲 18:05	JAC2353 （日本エアコミューター）	15 席	12,500 円

### 【復路】10月28日（金）現場研修終了後の便

記号	搭 乗 区 間		便 名	幹旋席数	片道航空代金
C	出 雲 16:35	東京（羽田） 17:50	JAL1668 （日本航空）	30 席	20,000 円
D	出 雲 18:05	大阪（伊丹） 18:55	JAC2354 （日本航空）	15 席	12,500 円

- ・上記代金には、航空保険特別料金（1区間 300 円）、燃料特別付加運賃（羽田線/1区間 300 円、伊丹線/1区間 200 円）、旅客施設使用料（羽田 100 円）が含まれています。
- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込み締切後、各協会宛てにご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約 40 分前です。その際、搭乗券をお渡します。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更は出来ません。
- ・お乗り継ぎの場合、30 分以上の乗り継ぎ時間が必要です。  
又、東京（羽田）で航空会社が異なる場合の乗り継ぎの場合は、50 分以上の乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機に時間帯（便）により異なります。

### 【団体航空便取消料】片道 1 席につき下記の取消料がかかります（ご予約の変更はできません）。

記号	搭 乗 区 間		10/25～10/27 に取消した場合	10/28～11/2 に取消した場合	11/3 以降便出発まで に取消した場合
A, C	東京（羽田）	出 雲	3,000 円	6,000 円	9,000 円
B, D	大阪（伊丹）	出 雲	2,000 円	4,000 円	6,000 円

- ・出発後の取り消しの場合、一切払い戻しは出来ません。

2会場となりますので、聴講者別の欄はお間違えのないよう記入願います。

平成17年 月 日

社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 \_\_\_\_\_ 印  
(特別・賛助会員名)

第506回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)申込書

<個人情報の取扱いについて>  
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		非 会 員 「道」「港」	昼 食 不 要 (×印)	現 場 研 修	宿泊申込			航空便申込	
(フリガナ) 氏名 <small>(参加者が女性の場合は番号に 囲みして下さい)</small>	年 齢		道	港				予約日に A・B を記入して下さい			A～D を記入	
			正 会 員	正 会 員				11月 8日	9日	10日	往路	復路
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料							現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん。	宿泊予約金				
正会員・特別会員・賛助会員		名× 9,800円 =		円	泊× 4,000円							
" (昼食不要)		名× 8,200円 =		円	円							
正会員(地元(島根県内))		名× 3,000円 =		円								
" (昼食不要)		名× 1,400円 =		円								
正会員(地元)とは、島根県内に勤務(出先事務所を含む)がある正会員												
非会員		名× 14,800円 =		円	航空便							
" (昼食不要)		名× 13,200円 =		円	往路 名× 円							
現場研修料		名× 7,600円 =		円	復路 名× 円							
計					円	計					円	

非会員の申込は道路は「道」、港湾・漁港は「港」と区別して記入願います。

全建に振込

西鉄旅行(株)に振込

〔お申込み後の変更・取り消し・追加方法について〕

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640迄

〔聴講時の昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

〔現場研修時の昼食について〕

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。